平成 26 年度　新たな地域コミュニティ支援事業にかかる期末評価結果

（ア）取組実績の評価（1）事業の実施状況の評価

評価項目

1.　自律的運営に向けた地域活動協議会の取組

（１）地域課題への取組にかかる支援の実施状況

（２）つながりの拡充にかかる支援の実施状況

（３）組織運営にかかる支援の実施状況

（４）区独自取組にかかる支援の実施状況

評価	評価及び意見
S	地域課題の勉強会や情報誌の発行を継続して実施することで、新たな担い手の発掘などに成果をあげている。また、会計事務等の支援などにより、適正な組織運営が図られている。

（イ）取組実績の評価（2）事業の実施体制等の評価

評価項目

1.　自由提案による地域支援の実施状況

2.　スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制

3.　フォロー（バックアップ）体制等

4.　区役所との連携

評価	評価及び意見
A	アドバイザー、支援員それぞれが有する専門性を発揮し、情報共有も十分はかられていることから、組織全体としてのスキルの高い対応を実現している。

（ウ）取組効果の評価　目標等の達成状況の評価

評価項目

1.　アンケート調査

2.　自律的運営に向けた地域活動協議会の取組

（１）地域課題への取組の達成状況

（２）つながりの拡充の達成状況

（３）組織運営の達成状況

（４）区独自取組の達成状況

3.　その他の効果のあった内容

評価	評価及び意見
A	地域活動協議会の自立的な運営に向けて、課題ごとに適切な支援が行われており、概ね順調に取組が進められている。

（エ）総合評価

・ 上記の評価を踏まえ、総合的に評価

区の評価	評価及び意見
A	これまでの支援実績を活かし、概ね順調に取組が進められており、十分評価できる。

（評価基準）

Ｓ：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた

Ａ：本市の求める水準以上の効果が得られた

Ｂ：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた

Ｃ：本市の求める水準の効果が得られていない